

## 令和2年度青森県地方協議会重点取組事項PDCAシート

## ○) 附帯作業の軽減及び拘束時間の短縮＜重点取組事項名＞

## ○重点取組事項概要

・平成28、29年度のパイロット事業において実証実験を行い好事例として、改善された拘束時間の短縮の維持を図るとともに、集配箇所数や手荷役作業を軽減させる事によって、ドライバーの負担軽減を図り定着率の向上を目指す。

## ○KPI

・拘束時間の短縮  
協議会事務局において、対象事業者及び発・着荷主に対して、ヒアリング・アンケート調査予定

## ○重点取組事項の取組状況

・トラック輸送における取引環境・労働時間改善青森県協議会に書面により報告するとともに、事例分析等の検討協議を実施。

## 【KPI】

・令和2年12月9日に対象事業者の中長運送(株)及び発荷主の十和田おいらせ農業協同組合に対してヒアリングを実施した。また、令和3年2月8日に着荷主(東京都所在の市場)に対してアンケート調査を行った。

## ○課題及び今後の対応の方向性

・発荷主側における朝積み時間の前倒しについては、荷主側の働き方改革による労働時間規制のため、現状は元に戻っていた。これについては、制度の問題や残業手当等コストが発生するため、すぐに改善などは難しい。

・1運行の荷受け先削減(1運行で着荷主2箇所の配送)、荷主と事業者との定期的な打合せについては、前回から継続が図られ拘束時間の短縮維持に繋がっており、好事例として他の地域や分野への拡大が望まれる。

・その一方で新たな課題として、パレットサイズの統一や各荷主からのパレット回収にかかる問題が発生しているため、今後はこれらの検討が必要となる。